

リスクコミュニケーションにおける誤解

- ⑥ 一般市民は科学的なリスクを理解できない。
- ⑦ 情報は出すと無用の不安を招く。
- ⑧ たくさんの情報を提供すれば理解が得られる。
- ⑨ 詳しく説明すれば理解や合意が得られる。
- ⑩ 情報提供や説明会、意見公募などがリスクコミュニケーションである。

出典：浦野紘平「リスクコミュニケーション手法ガイド」